



(仮称) 旭川市GX推進基金の設置について (R9.4～)

設置の目的

脱炭素社会の実現と共に、再生可能エネルギーの導入により期待される、GX・DX・AI関連産業（データセンター、半導体関連企業等）の集積による地域経済の活性化や雇用創出を実現するための財源確保を目的に、基金を設置するもの。

収入確保

年間：15,000千円

- ▶ **GX・DX・AI産業の関係業者など、企業版ふるさと納税の新たな層の確保として期待される。⇒ 積極的な営業活動**
- ▶ 近年多く開催されているGX関連の催事出展等で、幅広くPRを行うことができる。
- ▶ 行政DX課と連携し、総務省の規定に反しない範囲で、攻めの広報を実施し、ふるさと納税全体の底上げにつなげる。
- ▶ 事業者と共に旭山動物園のゼロカーボンズの取組をテーマとして新たな返礼品を開発し、魅力のPRに繋げる。

使途

R9：GX基盤構築関係事業に充当

- ▶ GXを推進するために必要な調査や研究事業
- ▶ 市有施設の再生可能エネルギーのモデル事業
…モデル事業の施工例を企業に情報発信・展開
- ▶ 持続可能な旭山動物園のプロジェクト「Zero Carbon ZOO」事業
…再生可能エネルギーの導入に向けた取組により、安定した運営を実現



GX・DX・AI産業集積のイメージ（ガバメントAI「源内」で作成）

スケジュール

	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月
基金条例	条例案の作成・提出						議会对応		施行	
調整（内部）	行政DX課・会計課・総務課・財政課 協議・情報提供 推進計画					本要求				予算化
広報							内容検討	掲載準備	情報発信	
返礼品	事業者と協議・開発			総務省協議（半年前まで）※				申請は事業者		提供開始